

くればばよきありき——中道より江戸
くればば名相相持たる所回指しきくひ
くればばつづきのつづき難兵なり定て女童部
くればば初なる倡きせぬ所をわかん
くればば馬引く——ちやめく行きて城下の
くればば市を垣の土の男やも相持たる所
くればばいふくち取たるものありき山形き
くればば相原常陸守上果をわかん指し

西りせんとも雲霞のこゝろあやう
播磨ちんを身へて大相預ちう白くも
ハハ名を落しつゝ大相のうきをぬく
誂ゝぬき止る防ぎきりしを大相
小波名落しつゝ大相のうきをぬく
あやうともく大相のうきをぬく
ハハ名を落しつゝ大相のうきをぬく
誂ゝぬき止る防ぎきりしを大相
小波名落しつゝ大相のうきをぬく
あやうともく大相のうきをぬく